

政策シート

(政策名) 地域の文化遺産の保全・活用
(予算費目名) 博物館費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

10年後の目標

- ・音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
- ・多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

- ①魅力ある展示会・学習会・講座・体験館などを開催し、博物館で学ぶ機会を拡充します。
- ②歴史資料を適切に保管するために、収蔵資料台帳を整備し、デジタル化するとともに、調査研究に基づいた資料の公開活用を進めます。
- ③市民の博物館活動への参加と、地域、学校、大学等との連携事業を推進します。
- ④市民や学校の要望に応える新たな博物館構想の策定に着手するとともに、分館の事業の充実を図ります。

◇政策のコスト（千円）

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	208,189
	決算	
	事業費 (A)	124,845
	人件費 (B)	83,200
	報酬 (C)	144

◇政策の指標

政策指標（単位）	単位	H36 目標値	年度	H27
博物館の年間観覧者数	人	71,000	目標	71,000
			実績	
分館における展覧会開催数	回	15	目標	10
			実績	
			目標	
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	博物館運営事業		○		94,312	75,908	1.7	0.6		1.5	144
2	遺跡公園運営事業				35,107	26,667	0.8	0.4		0.5	
3	博物館展示会開催事業		○		33,493	14,073	2.7	0.0	0.2	0.0	0
4	学習会開催等連携事業				26,656	3,476	2.4	0.0	0.3	2.0	0
5	博物館資料調査収集活用事業				18,621	4,721	1.4	0.0	0.5	1.0	0
計					208,189	124,845	9.0	1.0	1.0	5.0	144

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 博物館運営事業

◇事業目的・事業対象

博物館は、浜松地域の歴史と文化を紹介する博物館施設を管理し、浜松市民の学習を支援する機能を維持します。これにより、新しい時代に向けた浜松市民の文化創造に寄与します。

◇事業の概要

以下の博物館と分館の建物、設備等の維持管理を行います。

- ・博物館維持管理事業
- ・市民ミュージアム浜北維持管理事業
- ・舞阪郷土資料館維持管理事業
- ・姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館維持管理事業
- ・春野歴史民俗資料館維持管理事業
- ・水窪民俗資料館維持管理事業
- ・博物館関連施設維持管理事業(さくま郷土遺産保存館、水窪カモシカと森の体験館、龍山郷土文化保存伝習施設)
- ・博物館施設整備事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S54	—	一般会計		浜松市博物館条例		○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	75,908
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	3,495
	一般財源	72,413
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	144
	人件費 (千円)	18,260
人工	正規	1.7
	再任用(h31)	0.6
	再任用(h26)	
	非常勤	1.5

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
施設管理状態に対する満足度 (%)		90			90

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 遺跡公園運営事業

◇事業目的・事業対象

博物館は、蜷塚(遺跡)公園を、隣接する博物館と一体的に管理し、伊場遺跡公園とともに学び憩える歴史公園としての機能を維持します。これにより、貴重な歴史的文化遺産の保護と活用を図ります。

◇事業の概要

- ・蜷塚公園及び伊場遺跡公園の、除草・樹枝剪定等の業務委託事務、公園用地の賃貸借契約事務など、維持管理業務を行います。
- ・復元家屋ほかの屋外展示物や園路の補修工事など、遺跡公園の整備を行います。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S54	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市博物館条例		

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	26,667
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	26,667
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		
人件費 (千円)		8,440
人工	正規	0.8
	再任用(h31)	0.4
	再任用(h26)	
	非常勤	0.5

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標(単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
公園整備件数(件)		6			6

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 博物館展示会開催事業

◇事業目的・事業対象

博物館は、常設展や特別展・テーマ展などの展示会で浜松市民が地域の歴史文化遺産について実際に目に触れる機会を創出します。また、観光や学習等で浜松を訪れる人びとに、地域の個性ある歴史文化を紹介します。

◇事業の概要

常設展・テーマ展開催事業

- ・浜松市の歴史文化について通史的に常時紹介する常設展示を行います。
- ・常設展示を補完するため、展示内容を深く掘り下げ、魅力ある歴史文化遺産を紹介するテーマ展示を開催します。

巡回展開催事業

- ・本館のテーマ展を分館等に巡回展示します。
- ・地域の独自文化と広域性を比較する巡回展を開催します。

特別展開催事業

- ・郷土の歴史文化遺産を全国の関連資料とともに紹介します。
- ・浜松が全国に誇る魅力ある歴史文化遺産を、市民の目に触れる機会をつくります。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S54	—	一般会計	自治事務(その他)	博物館法	—	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	14,073
	決算	
	国・県支出	0
	市債	0
	その他	1,322
	一般財源	12,751
一般会計繰入金		0
人件費(報酬等) (千円)		0
人件費 (千円)		19,420
人工	正規	2.7
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.2
	非常勤	0.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
特別展及びテーマ展における来館者数 (人)		43,000			43,000
特別展及びテーマ展の平均満足度 (%)		90			90
市民協働産学連携による展示会の開催 (件)		2			5

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 学習会開催等連携事業

◇事業目的・事業対象

博物館は、地域の歴史文化遺産を広く紹介し、市民の学習、研究の機会を広めるため、講座・講演会・学習会等を開催して、市民協働参画のもと世代を越えた文化の継承を目指します。また、未来を引き継ぐ子供には、土日や長期の休日に子供向けの講座・体験学習などの学習機会を提供します。

◇事業の概要

講座・体験館等開催事業

- ・地域の歴史文化に関する講座、講演会を開催します。
- ・児童生徒を対象にした体験事業、季節や年中行事に関連する体験事業を、ボランティア活動や市民協働により開催します。
- ・ボランティア養成のための講座を開催します。

おでかけミュージアム開催事業

- ・学校移動博物館の開催と学校への教材貸出を行います。
- ・市内の民間施設での展示会(逸品街角陳列事業)や出前講座を、積極的に行います。
- ・地域の歴史文化遺産を守り育てる市民団体を支援し、博物館の事業への参画を呼びかけます。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
S54	—	一般会計	自治事務(その他)	博物館法	—	—

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	3,476
	決算	
	国・県支出	0
	市債	0
	その他	0
	一般財源	3,476
一般会計繰入金		0
人件費(報酬等) (千円)		0
人件費 (千円)		23,180
人工	正規	2.4
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.3
	非常勤	2.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
新たな体験メニューの開発 (件)		3			5
博物館ボランティアの年間参加者数 (人)		1,000			1,300
学校への教材利用件数 (点)		1,600			1,900

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

事業シート (事業名) 博物館資料調査収集活用事業

◇事業目的・事業対象

浜松の歴史文化遺産を広く調査収集し保存することが目的です。そしてこれらの歴史文化遺産により、過去の浜松の営みを市民に紹介するとともに、現在の生活文化を将来の浜松市民に伝えてゆくことも博物館の使命です。

◇事業の概要

1. 資料の調査収集事業

- ・考古、歴史、民俗、文献等、価値ある歴史文化資料を調査、購入、寄贈等により受け入れ、整理し保管します。
- ・新たな資料の情報が寄せられれば、調査しデータを収集します。
- ・収集資料と保管施設は、日常的に防虫防カビ、温湿度管理を行い、また定期的に燻蒸処理をして適切な保存環境を維持します。また傷んだ資料は補修をし、特に貴重な資料はレプリカを制作するなどして、展示活用を図ります。

2. 電子データ作成公開事業

- ・16万点に及ぶ博物館収蔵資料を、将来にわたって保存するとともに有効に活用し、市民の財産として広く公開します。
- ・収蔵資料台帳を整備し、デジタル化を図り、画像データとともに博物館ホームページで公開します。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	4,721
	決算	
	国・県支出	0
	市債	0
	その他	0
	一般財源	4,721
一般会計繰入金		0
人件費(報酬等) (千円)		0
人件費 (千円)		13,900
人工	正規	1.4
	再任用(h31)	0.0
	再任用(h26)	0.5
	非常勤	1.0

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
新着資料の公開件数 (件)		10			10
収蔵資料台帳の整備件数 (件)		10,000			10,000
収蔵資料台帳の公開件数 (件)		1,000			1,000

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み